

【外部データ受入】 販売データ（売上・仕入・入金・支払）等をエクセルから会計へ取り込む

財務システム:メインメニュー [601:アイシーエス通商 株式

ユーザー名:坂本

[\[管理\]](#) [\[会社選択に戻る\]](#)

入力処理 帳表出力① 帳表出力② 消費税関係 翌期更新処理 残高登録 特殊処理 部門別管理

1 簡易入力Ⅱ Pro	9 承認状況問い合わせ	17 データ本修正
2 テンプレート形式入力	10 承認処理	18
3 コピー入力	11	19
4 OCR伝票形式入力	12	20
5	13	21
6 外部データ受入	14	22
7	15	23
8	16	24

決算期指定

[\[メニューに戻る\]](#) [\[ログアウト\]](#)

決算期を選択して下さい。

5期:自 2006年04月01日 から 至 2007年03月31日 (入力可能期間:2006年04月01日 から 2007年03月31日)
 4期:自 2005年04月01日 から 至 2006年03月31日 (入力可能期間:2006年03月01日 から 2006年03月31日)

更新処理後の消費税処理: 消費税処理を行う
 データ受入種別: 通常データ 決算修正データ

消費税処理を行なうを選択

* 旧 簡易入力Ⅱを利用の場合 行なわない
 を選択

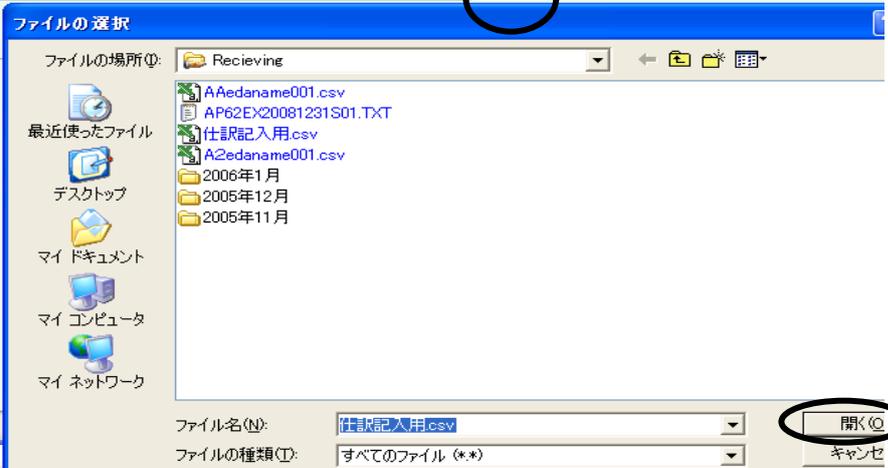
[\[メニューに戻る\]](#)

テキストファイル指定

[\[メニューに戻る\]](#) [\[ログアウト\]](#)

テキストファイルを選択して下さい。 C:\Icst\Receiving\仕訳記入用.csv

[\[メニューに戻る\]](#)



必要な CSV ファイルを選択します。

【外部データ受入】 年月日や数字等、正確なデータを会計に取り込めるよう厳密にチェックされます

外部データ受け入れ一覧

[\[ファイル選択に戻る\]](#) [\[メニューに戻る\]](#) [\[ログアウト\]](#)

[\[先頭ページへ\]](#) [\[前ページへ\]](#) [\[次ページへ\]](#) [\[最終ページへ\]](#) [\[印刷\]](#)

[1/1] 仕訳件数 4 件 : 合計金額 103,000

受入対象データ中の仕訳3件に3箇所のエラーが見つかりました。

[詳細を表示/非表示](#)

行番号 2: 1434 借方枝番(必須)が未入力です。
 行番号 3: 1534 借方部門(必須)が未入力です。
 行番号 4: 2434 貸方枝番(必須)が未入力です。

[\[エラーログ表示\]](#)

受入対象データ:C:\Icst\Rcieving\仕訳記入用.csv

受入会社マスタ:[601]アイシーエス通商 株式会社

行番号	状態	日付	伝票	課税区分	借方科目	枝番	部門	プロジェクト	貸方科目	枝番	部門	プロジェクト
1		2007/03/15	00001		0999 諸				0101 現金名古屋			
2	×	2007/03/16	00002		0111 当座預金				0999 諸			
3	×	2007/03/17	00003	5	0723 車両費				0999 諸			
4	×	2007/03/18	00004		0999 諸				0121 普通預金			

状態×・・・その仕訳のデータレイアウトがおかしい

年月日の表示と受入れる決算期がことなる・・・青表示 ■

受入れる枝番部門等がマスタに登録されていない・・・青表示 ■

枝番部門等必須項目なのにエクセル側が未記入の場合・・・赤表示 ■

枝番部門等不可項目なのにエセル側が記入されている場合・・・黄表示 ■

上記がデータ受入れ後の画面です。

エラー表示が色で表示されます。

下記項目がデータレイアウトとなります。(エクセル CSV ファイルを下記レイアウトにする)

同処理は、超財務システムの仕訳データに、外部で作成された仕訳データテキストを追加受け入れする処理です。受け入れに際しては、超財務システム側で用意される下記のフォーマットでデータを作成していただき、外部データ受入処理で財務仕訳データファイルに追加転記します。

消費税については、超財務システム側で設定する課税判定テーブルを参照し処理、設定に応じて内税データの都度振替、分離等を行ないます。外部より投入するデータについては、課税判定に基づいて処理するのであれば課税区分欄は空白でかまいません。例外的に課税判定テーブルでは内税処理となっている科目に関して外税処理とする場合は、課税区分欄に 2 を格納し処理を行ないます。

No.	項目名	桁数	注意事項	サンプル
1	月 日	9(4)	mmdd	0402 (前0付4桁)
2	伝票番号	9(5)		00001 (前0付5桁)
3	借方科目	9(4)		0722 (前0付4桁)
4	借方枝番	9(4)	枝番無しは、半角スペース4個	0001 (前0付4桁、無SPACE4)
5	借方部門	9(4)	部門無しは、半角スペース4個	0010 (前0付4桁、無SPACE4)
6	貸方科目	9(4)		0101 (前0付4桁)
7	貸方枝番	9(4)	枝番無しは、半角スペース4個	(前0付4桁、無SPACE4)
8	貸方部門	9(4)	部門無しは、半角スペース4個	0010 (前0付4桁、無SPACE4)
9	金額	9(12)		25000
10	摘要	X(60)		"営業交通費"
11	課税区分	X(8)	1:内税、2:外税、4:免税、5:非課税、6:対象外	"1" "後部はSPACE"
12	経過措置	9(1)	0:通常税率、2:旧税率	0
13	借方プロジェクト	X(12)		--
14	貸方プロジェクト	X(12)		--

注意)

- ・項目間の区切りは、カンマ","を使用します。
- ・枝番、部門に関しては未使用の場合、空白(半角スペース4桁)を格納してください。
- ・科目は、入力コードを用い、直前の0は格納するようにして下さい。(例:511売上高→0511格納)

各クライアント PC で【エクセル形式入力】をしてもらい自分の PC で【外部データ受入】で仕訳データを受け入れる事も可能(未承認データの状態で格納され、修正削除や振替伝票発行出力が可能)その後は通常通り、承認は権限者が行なう事になります。